

## 県内和子牛市場評価に影響を及ぼす要因の解析

畜産試験場

高橋 弥生、檜垣 邦昭

県内和子牛生産の今後の方向性を明らかにするため、子牛市場データを基に、市場評価に影響を及ぼす要因について解析を行った。解析対象は、野村臨時家畜市場に平成17年4月～平成18年2月の間に出荷された604頭の市場データを用いた。解析には、数量化理論1類を用い、市場評価となりうる取引価格を目的変数に設定し、価格に影響を及ぼすと考えられる6つの項目（開催月、性別、父牛、出荷日齢、体重、体高）を説明変数とした。その結果、各項目別の取引価格に対する影響力は、開催月では12月、父牛では特定の種雄牛、出荷日齢では若齢出荷の影響力が高く、さらに、性別では雄、体重及び体高では値が大きくなるほど高くなる傾向が認められた。また、各項目の取引価格に対する影響力を比較した結果、体重、父牛、開催月、出荷日齢、性別、体高の順に大きいことが明らかとなった。

畜種：牛、分類：その他